



獨協医科大学病院だより
Dokkyo Medical University

秋号

令和7年(2025年)

No.61

Hospital News

宇都宮ブレックスによる病棟訪問

令和7年8月5日、宇都宮ブレックスの^{いかるが せいじ}鰐誠司選手がマスコットのブレッキーと一緒に当院の小児病棟を訪問されました。

病棟のプレイルームにおいては、ミニバスケットのゴールにシュートをしたり写真撮影をして過ごすことができました。また、病室訪問の際にはステッカーやうちわのプレゼントもあり、病棟内は笑顔と歓声に包まれました。子どもたちにとってきっと大切な思い出になったはずです。

また、病院スタッフも優しくたくましい鰐選手とパワフルにファンサービスを続けるブレッキーの姿に励まされました。



各病室を鰐誠司選手(左)とブレッキー(中央)が訪問



病室にて入院児と会話する鰐誠司選手

CONTENTS

宇都宮ブレックスによる病棟訪問

「世界患者安全の日」キャンペーン

診療科紹介(形成外科・美容外科)

病棟紹介(新館9階病棟)

「リレーフォーライフ」参加について

病院へのお手紙に関するご回答

「世界患者安全の日」キャンペーン

医療安全推進センター

9月17日は、WHOの定める世界患者安全の日です。当院、医療安全推進センターにおいても、職員全員で医療安全の機運を高めるためのキャンペーンを9月17日から19日にわたって開催いたしました。

当日はオレンジ色のテーマカラーのもと、院長をはじめとして、職員を挙げての患者さんへのご挨拶、ティッシュの配布、各部署の患者安全への取り組みのポスターの掲示などを行いました。

患者安全をさらに進めるためには、医療従事者が患者さんと協力することが不可欠と考えています。今回のキャンペーンが、その後押しができれば何よりと考えています。



正面玄関にて麻生病院長



標語バックに有志



(中央)患者さんに声を掛ける福田医療安全推進センター長

診療科紹介

乳がんと乳房再建

獨協医科大学病院 形成外科・美容外科 診療部長 飯田 拓也



近年、日本では乳がんにかかる方が急速に増えており、女性が一生のうちに乳がんを経験する割合は9人に1人と報告されています。以前は比較的高齢の方に多い病気と考えられていましたが、近年は30代や40代といった働き盛りの世代での発症も目立ってきました。家庭や社会の中心で活躍する年代での発症は、ご本人だけでなく家族や周囲にとっても大きな影響を及ぼします。

乳がんの治療では、腫瘍を確実に取り除くために乳房を全摘出しなければならない場合があります。命を守るために必要な手術ですが、その一方で乳房を失うことは、見た目の変化だけでなく、女性らしさや自己イメージの喪失など大きな心理的負担につながります。これまで多くの患者さんが「病気を治せても心が追いつかない」という悩みを抱えてきました。しかし現在では「乳房再建術」によって、失われた形を取り戻すことが可能となっています。再建を行うことで、鏡を見るときの気持ちや外出時の自信、衣服を選ぶ楽しみなど、日常生活の中での前向きな気持ちを取り戻せる方も多く、治療の過程において大きな希望となっています。

乳房再建には大きく分けて二つの方法があります。

- シリコンインプラントを用いる方法

体への負担が比較的少なく、手術時間や入院期間も短いのが特長です。体の他の部位に傷をつけずに済むため、仕事や家事への復帰も早いというメリットがあります。

- 自分の組織（お腹や背中中の脂肪や筋肉）を使う方法

自分の組織で新しい乳房を形作るため、より自然な柔らかさや質感が得られるのが利点です。一方で、手術が大きくなり入院期間もやや長くなる傾向があります。

どちらにも長所と注意点があり、患者さんの体質やライフスタイル、希望に合わせて選択することが大切です。医療技術は年々進歩しており、安全性や仕上がりも向上しています。

当院の乳房再建では、まず「エキスパンダー（組織拡張器）」という風船のような器具を胸の皮膚の下に入れ、半年ほどかけて少しずつ生理食塩水を注入し皮膚を伸ばしていきます。その後、適切な大きさになったところでシリコンや自家組織に入れ替える手順をとります。さらに近年は脂肪注入を組み合わせることで形や触感を整える先進的な方法も取り入れており、より自然で満足度の高い仕上がりを目指しています。

乳房再建は患者さんが自分らしい日常を取り戻すための大きな一歩です。再建を行うことで、人前に出るときの不安が減り、趣味や仕事に前向きに取り組むようになったという声も多く聞かれます。

再建の方法やタイミングは、がんの状態、体の条件、ご本人の価値観によって異なります。私たち医療スタッフと十分に話し合いながら、自分に合った最適な方法を選んでいただきたいと思います。

乳がんは決して他人事ではありません。定期的な検診によって早期に発見できれば、治療の選択肢も広がります。そしてもし乳房を摘出することになったとしても、再建という選択肢があることを知っていただくことで、少しでも安心して治療に臨んでいただければ幸いです。どうぞお気軽にご相談ください。



病棟紹介

新館 9 階病棟

新館 9 階病棟 師長 佐藤 晃子



新館9階病棟は、脳神経外科30床、形成外科8床、共用8床の計46床の病棟です。

今回は、形成外科の紹介をさせていただきます。

形成外科は、主に体表や軟部の疾患に対して、手術を中心とする様々な治療法を用いて形や機能を修復し、生活の質や人生の豊かさの向上を目指す診療科です。

形成外科では、小児から高齢者まで、広範囲な年齢層の患者さんが入院されており、顔の傷や顔面骨の骨折(鼻骨、頬骨、上顎骨、眼窩底など)、眼瞼下垂、熱傷、母斑、下肢の難治性の潰瘍などの治療を行っています。手術後は、創部の感染防止のため、医師とともに毎朝創部を洗浄して薬剤を塗り、ガーゼなどで保護する処置を行っています。また、ドレーンと呼ばれる創部からの浸出液を排出する管や陰圧閉鎖療法などの医療機器を使用することがあり、普段との生活とは異なることで日常生活に制限が生じることもあります。そのため、患者さんに苦痛が生じていないかを確認しながら日常生活を支援し、入院生活が安全・安楽に過ごせるように援助しています。

新館9階病棟は、看護師32名、看護補助者4名、夜間補助アシスタント2名で看護を行っています。看護師は、日々のリーダー看護師を中心に、メンバー看護師同士が協力して、患者さんの処置や治療の介助、日常生活の援助を行っています。さらに、形成外科の患者さんに対して、手術準備などの説明、手術室の送り迎え、手術後の経過観察などを行っています。特に、下肢の難治性潰瘍を患っている患者さんでは、創部の安静のために移動時は介助が必要なことが多く、下肢の観察を行い、安全に移動が行えるように支援しています。

ここで、新館9階病棟のタイムスケジュールをお伝えします。

- 8:00 業務開始
本日の予定や周知すべき内容の確認
夜勤看護師からの引継ぎ(昨日の手術患者や経過、本日の入院予定患者の把握など)
- 8:30 手術患者さんを手術室へ移送
- 9:00 医師と創部の洗浄、薬剤処置などを行う
- 9:30 退院患者さんへの説明(内服や創部の処置方法など)
- 10:00 入院患者さんの対応
入院時オリエンテーション、本日の予定の説明
入院当日の外来で手術となる患者さんの調整
- 12:00 昼食の援助
必要時、食事摂取の介助
栄養が不足することで傷の治りが遅くなることがあるため、食事摂取状況を確認し、必要時医師と協議し、食事内容の検討を行う
- 13:00 昼食後の内服確認、検温
- 14:00 清潔ケア(シャワー浴、洗髪など)
- 16:00 次勤務者への引き継ぎ

形成外科では、見た目や機能の回復を目的とした治療を行うため、身体的なケアだけでなく心理的なサポートがとても大切です。常に患者さんの立場を考え、その方らしく生活ができるよう援助し、安心して入院生活を送ることができるように援助しています。



形成外科医師と新館9階病棟看護師



形成外科処置時の様子、創部を洗浄し、軟膏を塗布する

「リレーフォーライフ」参加について

総合がん診療センター

このイベントはがんサバイバー(患者)、ケアギバー(家族、遺族、支援者)をたたえ、地域社会全体でがん征圧を目指すチャリティー活動です。全国各地で同様のイベントが開催されており、本年は9月20日土曜日・21日日曜日に壬生町総合運動公園(陸上競技場)において「リレーフォーライフとちぎ」が開催されました。13回目を迎え、当初より参加し、3年前より全面的に総合がん診療センターとして参加となり、サバイバーを支援しています。

今年も多く院内関係者に参加いただき、20日においては途中より降雨となりましたが、21日は快晴の中、2日間リレーウオークを完走出来ました。

夜間には紙袋にメッセージや絵を描いて、その中に光を灯した「ルミナリエ」が一斉に点灯されます。看護部と検査部は多くのルミナリエでも参加していました。

是非幻想的なルミナリエの光を見たり、リレーウオークに参加いただける方を募っております。



雨にも負けず24時間頑張りました



ルミナリエ点灯



リレーフォーライフ2025スタート

医療費あと払いクレジットサービスのご案内

会計の待ち時間をゼロに!

待たずに
帰ろう!診察が終わったら少しでも早く帰りたい…
医療費をあと払いにすることで、
会計を待たずにすぐにお帰りいただける
サービスです。

本サービスのご利用には事前登録(無料)が必要です。

診察前のご登録で、本日の会計からご利用いただけます。

登 録

下記ご利用登録サイトで、受診券番号やお手持ちのクレジットカード情報を登録するだけ。
(初回のみ)

通 院

会計待ちがないので、お身体への負担や、付き添う方の待ち時間も軽減。

支払い

かかった医療費は後日メールでお知らせ。
お支払いはクレジットカードで安心。

登録&利用料 無料

医療費あと払いクレジットサービス ご利用登録サイト

<https://s3.medicalpay.jp/dmuh/login/>

※ご登録から完了まで、安全のためご自身の接続環境に切り替えてください(Wi-Fiオフ等)



～病院へのお手紙に関するご回答～

採血結果が出るまで長すぎです。もう少し採血を早くできませんか?先生も結果が出ないと何も説明できなくて申し訳ないと言っていました。

回答

ご意見いただき、ありがとうございます。お待たせして申し訳ございません、採血待ち時間につきましては採血台の増設など、また、採血結果につきましては、採血後1時間以内に結果を出せるよう最大限の努力をしております。ご理解いただけますよう、よろしくお願いいたします。

複数の科を受診している場合、受診時間が午前と午後の時があります。一度病院を出て午後再度来院した場合、2回目は800円かかってしまいます。受診の科が異なれば割引にしたいと思います。

回答

出庫の際はその都度ご精算いただく必要がありますが、同日に2回目の駐車をされる場合は、正面玄関(守衛)にてQRサービス券をお受け取りのうえ、ご精算ください。サービス券の発行には、診療科名および患者さんのお名前の確認が必要です。また、複数の診療科を受診する場合、複数の受付票が発行されますが、出庫の際に一度使用されますと、当日のすべての受付票が無効となります。

看護師・薬剤師募集

当院では、看護師・薬剤師を募集しております。
採用試験等については、ホームページ採用情報の
職員募集サイトをご覧ください。

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学病院 庶務課職員係

電話 0282-87-2038 E-mail shokuin-b@dokkyomed.ac.jp

(受付時間:月～土 8:30～17:00)*休日除く

当広報誌は当院ホームページより
ご覧いただけます。

獨協医科大学病院

Q 検索

<https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

病院機能評価認定

Japan Council for Quality Healthcare